

県内チーム最多（投擲種目）のインターハイ出場者数

(^O^)v

日影（女子ハンマー投）、女子初の栄冠！

寺上（男子円盤投）、2年越しの出場へ！

工藤（女子砲丸投）、2年連続出場！

矢野（男子ハンマー投）、無欲の勝利！

6月15日（木）～18日（日）に地元福岡・博多の森陸上競技場にてインターハイへの最終関門である第76回全国高校総体（インターハイ）北九州地区予選大会が行われた。

本校からは4種目4名でインターハイへの出場権を懸けて挑んだ・・・。



【戦績紹介】

日影紗羅（3年）は女子ハンマー投に出場。これまでの自己ベストを更新して優勝を果たした。インターハイ路線での優勝はチームとして女子初の栄冠となった。今大会も後半3投は49m台でそろえるなどアベレージが高く、内容に成長が見られた。この安定感を武器にインターハイではインターハイの入賞ラインに食い込んでくれることを期待したい。

～日影紗羅コメント～

今回の結果に満足せずにインターハイまで投げの精度を高めてインターハイでは落ち着いて50m以上を投げて入賞できるように頑張りたい。





寺上明光（3年）は男子円盤投に出場。

昨年も北九州地区予選会まで駒を進め、インターハイまであと一歩で悔し涙を流したが、その後、努力を重ね、秋の新人戦からは福岡県王者となり、今回、自己ベストを更新してのインターハイへの出場権の獲得となった。

インターハイではさらなる成長を見せ、表彰台まで駆け上がってくれる結果を期待したい・・・。

～寺上明光コメント～

インターハイは最初で最後の挑戦になります。決勝ラウンドに進出して戦えるようにベストを尽くします。

応援よろしくお祈いします！！



工藤実幸乃（2年）は女子砲丸投に出場。

本命種目であるハンマー投は県予選でよもやの敗退となったが、その後、心身ともに己と向き合い、急ピッチで調整を進め2年連続でこの種目でのインターハイへの出場権を獲得した。

インターハイでは失敗を恐れず、挑戦者の気持ちをもって挑んでくれることを期待したい。

～工藤実幸乃コメント～

多くの方々のサポートのおかげで無事にインターハイ出場を決めることができました。インターハイに向けてよい結果を出せるようによく考えて練習していきます。

応援よろしくお祈いします。



矢野ふうが（2年）は男子ハンマー投に出場。

5月中旬の筑豊ブロック予選から快進撃を続け、初の九州大会の出場となった。ランキング圏外から自己ベスト記録を更新して2年生ながらインターハイの出場権を獲得した。

本校チームはハンマー投でインターハイ選手を多数輩出しているが、技術、体力を有するこの種目で2年生での出場は初めてとなる。

～矢野ふうがコメント～

初めての経験ばかりで緊張しましたが、落ち着いて、自分らしい試合が出来たと思います。インターハイまでに練習を重ねていき、今回より、良い結果を残せるように頑張ります。

応援よろしくお願いします。

4名4種目でチームとしては歴代最多の出場者数となり、6年連続（代替え大会を含む）でインターハイ出場を決めた。

この結果は、投擲種目においては福岡県内のチームで最多の出場者数となった。

今年は8月2日（水）～8月6日（日）まで北海道は札幌厚別公園競技場にてインターハイが行われる。北の大地の空の下でさらなる躍進を心から期待したい。